

2016年5月6日

報道関係各位

常磐興産株式会社
スパリゾートハワイアンズ

**スパリゾートハワイアンズのケイン安齋が
第24回ファイヤーナイフダンス（火の踊り）世界選手権大会に出場**
日程：5/12～ 場所：ハワイ・オアフ島「ポリネシアカルチャーセンター」

常磐興産株式会社（本社：福島県いわき市、社長：井上直美）が運営するスパリゾートハワイアンズは、ハワイ・オアフ島の「ポリネシアカルチャーセンター」で開催される第24回ファイヤーナイフダンス（火の踊り）世界選手権大会に、ケイン安齋（本名：安齋健）を派遣します。

本大会は、5月12日（木）から14日（土）まで開催。スパリゾートハワイアンズがファイヤーナイフダンサーを派遣するのは、今回で10回目となり、ケイン安齋の出場は、2009年以来3回目です。本大会では、スパリゾートハワイアンズのファイヤーナイフダンサーとして2年ぶり、そして自身としては初となる、準決勝ラウンド進出を目指します。

スパリゾートハワイアンズは、1972年7月からポリネシアンショーのなかで、ファイヤーナイフダンスを導入。手探りの状態から今日まで43年間、日本で唯一のパフォーマンスを継続し、フラガール（正式名称：スパリゾートハワイアンズ・ダンシングチーム）と人気を二分しております。

本年4月には、新卒では初めての採用となる2人を含む3人が新メンバーとして加入し、日本初のプロのファイヤーナイフダンスチーム「Siva ola（シバオラ）」として活動をスタートしました。チーム化により従来の公演ではソロ主体だったものを、グループでの演舞を増やし、さらにパワーアップしたパフォーマンスをご披露します。また、新人3人は7月に予定しているステージデビューに向けてレッスンを重ねております。大会の結果と合わせ、今後の「Siva ola（シバオラ）」にもご期待ください。

【ファイヤーナイフダンスとは】

太平洋の島国サモアの伝統舞踊で、世界で最も激しく、反面最も美しく巧みな技を必要とする踊りと言われています。昔のサモア人は木製の棒の先端にサメの歯や豚の牙などを付け、日常ではナイフとして使用し、戦いの際には武器として使用しました。それが進化し、ナイフの両端に布を巻き、火を点けるようになりました。

【ファイヤーナイフダンス世界選手権大会とは】

今回で24回目の開催。大会はハワイ最大のテーマパーク「ポリネシアカルチャーセンター」が主催し、本場サモアのほか、ハワイ、アメリカ本土、タヒチなどから毎年約30名が出場しています。それぞれのダンサーは腰布1枚の姿で危険を承知で鋭いナイフの両端に火を点け、規定ルールに基づき曲芸のように早く、そして大胆にナイフを廻し勇敢さを競います。

▼ケイン安齋プロフィール

本 名：安齋 健（あんざい けん）

出 身 地：福島県いわき市

生年月日：1985年11月9日

経 歴：・2004年4月1日付

社員としてスパリゾートハワイアンズ
レジャーグループ芸能（火の踊り）に配属

・2004年7月9日

1 ナイフ演技にてステージデビュー

ステージネーム：ケイン安齋

・同年、1 ナイフ・メイン演技、2 ナイフ演技を
任される

・2007年5月

ファイヤーナイフダンス世界選手権初出場

・2009年5月

ファイヤーナイフダンス世界選手権出場



▼ファイヤーナイフダンサーになったきっかけ

もともと、目立ちたがり屋で人を驚かせたり、喜ばせるのが好きでした。幼少の頃に見たスパリゾートハワイアンズのファイヤーナイフダンスに感激し、「あんな人たちになってみたいなあ」と思ったのがきっかけです。

▼世界大会への抱負

世界大会で全力を尽くすのはもちろんですが、本場ハワイで色々なものを吸収して、ハワイアンズのステージに活かせるよう、精一杯頑張ります。

【本件に関するお問い合わせ先】

常磐興産株式会社 スパリゾートハワイアンズ 広報担当

（東京） 矢吹 TEL.03-5645-7078 FAX.03-5623-1656

（いわき） 國井 TEL.0246-43-4941 FAX.0246-42-3528

